

読んでみよう 解いてみよう  
**せん太のワークシート**

笠岡諸島の有人7島の形をしたクッキーが発売されました。記事を読み、質問に答えましょう。

# 「笠岡諸島」食べちゃおう

笠岡諸島の有人7島をかたどり、各島の特色ある味覚を取り入れたクッキーが発売された。笠岡市金浦の社会福祉法人・笠岡市社会福祉事業会（笠岡学

## 笠岡学園 島の形クッキー発売

園）が考案した。新たにキャラクターも作り、日本遺産認定を受けている諸島のPRに一役買う。（山本貴之）



笠岡諸島の島々をかたどり、笠岡学園が作ったクッキー

### “特色の味”練り込む キャラも考案

クッキーは1枚ずつ島の形になっており、白石島は桑の実、高島はキンカン、真鍋島はヒジキなどそれぞれ島の採れる食材を生地に練り込んでいる。北木島特産の花こう岩に似せたものも含め8種類作った。

島ごとにキャラクター7人も考案しパッケージに掲載。伝統行事やシンボルにちなみ、花崗灘子は北木島の花こう岩と市重要無形民俗文化財「流し雛」を、水戸屋は六島のスイセンと仙寺灯をモチーフにした。大飛島と小飛島の砂飛船太郎、船次郎はかつて両島の間にあった砂州に由来する兄弟だ。包装の裏面に島の特色を紹介しており、オリジナルの動画にアクセスできるQRコードも付いている。

昨年6月、同法人の中村恵次部長が考案してクッキーの型を作り、県備中県民局の助成も受けて開発。運営する就労継続支援B型事業所・多機能型事業所かさおか（同市金浦）の利用者5人が調理し、道の駅笠岡ベイファーム（同市カブト南町）や、諸島への定期船待合所がある笠岡諸島交流センター（同市笠岡）などで販売している。

中村部長は「珍しいクッキーで、地元にとどまらず多くの人に島の魅力を発信したい」と話している。

島形は1個100円。花こう岩に似せたものは5個入りで150円。全種類をまとめたセットもあり、同諸島で採集された流木から作った箸置きも付く。郵送にも対応可。問い合わせは多機能型事業所かさおか（0800-56251-8212）。

11日付、山陽新聞日曜ワイド

どんな味がするのかな  
 食べてみたいね



Q1 ★★★★★

クッキーは島の形をしている以外に、どんな特徴がありますか。第1、2段落や見出しを読んで答えましょう。

Q2 ★★★★★

笠岡市社会福祉事業会は、なぜこのクッキーを考案したか。第1、5段落を読んで考えましょう。

Q3 ★★★★★

クッキーのパッケージには、それぞれの島の伝統行事やシンボルにちなんだキャラクターも掲載されています。皆さんが住む地域のことを調べ、オリジナルのキャラクターを考えてみましょう。

★の数は問題の難易度を表しています。